

令和6年度保育士等キャリアアップ研修業務委託  
プロポーザル公募要領等に関する質問について

令和6年4月3日現在

【受付番号1】

質問箇所	仕様書 第8 研修の実施 (1) eラーニング (エ) 講師
質問項目	研修の講師は、指定保育士養成施設の教員又は研修内容に関して十分な知識及び経験を有するものと認められる者であること。 ・岐阜県の保育の地域性や特性に精通した者とする事。 ・岐阜県内で活躍する人材を育成するため、県内人材の活用に努めること（努力義務）。 とのこと記載がございますが、講師について岐阜県さまより県内の講師をご紹介いただくことは可能でしょうか。
回答	紹介はしておりません。選定理由等を含めて提案してください。

【受付番号2】

質問箇所	(公募要領・仕様書の別項目ページ数等) 仕様書第7 研修計画の作成1
質問項目	備考欄に「グループ討議等を組み合わせて実施すること」とありますが、令和5年度は具体的にどのような方法でグループ討議等を実施したか参考までに教えてください。(1分野あたりの回数・時間・運営方法など。また、オンラインでの実施方法について。)
回答	令和5年度においては、1人での演習も認めていたため、グループワークは実施しておりません。

【受付番号3】

質問箇所	(公募要領・仕様書の別項目ページ数等) 仕様書2 ページの第7 研修計画の作成(1)について
質問項目	【eラーニング研修】の表中備考欄に「グループ討議等を組み合わせて実施すること」とありますが、岐阜県様としては、このグループ討議等を何時間で、どのような内容で行うことを想定していらっしゃいますでしょうか。
回答	グループ討議の実施方法(時間、内容等)については指定しませんので、提案内容に含めていただくようお願いいたします。